



2021年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月14日

上場会社名 株式会社ありがとうサービス

上場取引所 東

コード番号 3177 URL <http://www.arigatou-s.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井本 雅之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 志岐 雄一

TEL 0898-23-2243

四半期報告書提出予定日 2020年7月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第1四半期の連結業績(2020年3月1日～2020年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	1,988	7.6	6		4		14	
2020年2月期第1四半期	2,152		142		147		99	

(注) 包括利益 2021年2月期第1四半期 11百万円 (%) 2020年2月期第1四半期 100百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	15.65	
2020年2月期第1四半期	108.74	

(注) 1. 2020年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年2月期第1四半期における対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第1四半期	5,129	1,767	34.4
2020年2月期	4,384	1,857	42.4

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 1,762百万円 2020年2月期 1,857百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期		0.00		90.00	90.00
2021年2月期					
2021年2月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年2月期の配当予想額につきましては、業績予想の開示を行っていないことから、現時点で未定とさせていただきます。配当については、業績予想の見通しを開示した際にお知らせいたします。

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

現時点で新型コロナウイルス等外部変動要因による業績への影響を合理的に算定することが困難なため、業績予想の開示は行っておりません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期1Q	953,600 株	2020年2月期	953,600 株
期末自己株式数	2021年2月期1Q	34,310 株	2020年2月期	34,310 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期1Q	919,290 株	2020年2月期1Q	919,376 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第1四半期連結会計期間より、重要性が増したことによりMOTTAINAI WORLD(THAILAND) CO., LTD.を連結の範囲に含めております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、2019年末から新型コロナウイルスによる実体経済への世界的な影響が出ており、今後も先行き不透明な状況が続くと予想されています。

こうした状況のもとで、当社グループにおきましては手許現預金を厚くすること、フードサービス事業の再編成、リユース事業の生産性と在庫回転の向上に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間は、2月にMOTTAINAI WORLD(THAILAND) CO., LTD.にてHARD OFF Thepharak Store(タイ王国バンコク都)を出店したほか、3月にホビーオフ大分敷戸店(大分県)を出店、4月にいきなりステーキゆめタウン久留米店(福岡県)を閉店し、ユートピア宇和・游の里、クアテルメ宝泉坊、ホワイトファーム、ししの里せいよ(全て愛媛県)の4施設の運営を開始、ブックオフ・ハードオフ・ホビーオフ福岡行橋店(福岡県)を出店しました。

この結果、当社グループの店舗数はリユース事業95店舗、フードサービス事業31店舗、その他7店舗、合計133店舗となりました。

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,988,018千円(対前年同四半期比7.6%減)、営業損失6,742千円(前年同四半期は営業利益142,908千円)、経常損失4,805千円(前年同四半期は経常利益147,095千円)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は14,385千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する当期純利益99,971千円)となりました。

要因としましては、株式会社エージーワイ及びMOTTAINAI WORLD(THAILAND) CO., LTD.の連結による売上高の増加があったものの、新型コロナウイルスの感染拡大やそれに伴う緊急事態宣言の発令による影響で当社グループ全体として売上が落ち込んだことによるものです。

セグメントごとの経営成績を示すと次のとおりであります。

(リユース事業)

当第1四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う巣ごもり需要に対応すべく、ハードオフ本部のECプラットフォーム「ネットモール」を活用したネット販売の拡大等を行ってまいりました。それに加え、タイ王国にて1号店となるHARD OFF Thepharak Storeをオープンするなど、海外子会社における新規出店に向けての取組みも継続して行ってまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、従業員の安全を図るため一部店舗における一時休業や営業時間の短縮等を行った結果、売上高1,429,384千円(対前年同四半期比7.2%減)、セグメント利益(営業利益)153,018千円(同29.2%減)となりました。

(フードサービス事業)

当第1四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルスの影響に対応すべく、ドライブスルー営業が可能な業態への注力やテイクアウトメニューの拡大の取組みを行ってまいりました。

しかしながら、一部店舗での休業及び営業時間の短縮を行ったこともあり、売上高531,108千円(対前年同四半期比8.3%減)、セグメント損失(営業損失)32,246千円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)17,655千円)となりました。

(その他)

当第1四半期連結累計期間におきましては、4月から西予市4施設の営業を開始し、その初期投資費用を計上したことと、西予市4施設及び鈍川せせらぎ交流館にて新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、地方自治体からの休業要請に従い4月下旬から5月末までの間営業休止を余儀なくされた結果、売上高27,526千円(対前年同四半期比15.8%減)、セグメント損失(営業損失)19,711千円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)494千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて657,139千円増加し、2,554,812千円となりました。現金及び預金が611,835千円増加したことが主な要因ですが、これは4月から5月にかけて金融機関から借入れを行ったことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて87,169千円増加し、2,574,272千円となりました。有形固定資産が102,282千円増加し、投資その他の資産が13,374千円減少したことが主な要因であります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて744,308千円増加し、5,129,085千円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べて28,713千円減少し、975,608千円となりました。1年内返済予定の長期借入金が103,121千円増加しましたが、買掛金が26,805千円減少、未払法人税等が46,412千円減少、その他流動負債が58,617千円減少しております。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて862,656千円増加し、2,385,489千円となりました。金融機関から資金の借入れを行った結果、長期借入金が836,313千円増加したことが主な要因であります。

この結果、負債は、前連結会計年度末に比べて833,943千円増加し、3,361,098千円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて89,634千円減少し、1,767,986千円となりました。MOTTAINAI WORLD (THAILAND) CO., LTD. の連結に加え配当に伴い利益剰余金が98,230千円減少したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では新型コロナウイルス等による外部変動要因による影響を合理的に算定することが困難なため、業績予想の開示を行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当第1四半期連結会計期間において、重要性が増したため、MOTTAINAI WORLD (THAILAND) CO., LTD. を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い等の適用)

「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 2018年9月14日）を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	596,885	1,208,721
売掛金	113,342	104,839
商品	1,000,737	1,039,194
その他	188,190	202,968
貸倒引当金	△1,482	△910
流動資産合計	1,897,673	2,554,812
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	851,738	853,596
その他(純額)	323,430	423,855
有形固定資産合計	1,175,169	1,277,452
無形固定資産	19,884	18,146
投資その他の資産		
差入保証金	562,644	555,590
その他	735,195	729,317
貸倒引当金	△5,791	△6,234
投資その他の資産合計	1,292,049	1,278,674
固定資産合計	2,487,102	2,574,272
資産合計	4,384,776	5,129,085
負債の部		
流動負債		
買掛金	116,734	89,929
1年内返済予定の長期借入金	377,476	480,597
未払法人税等	64,252	17,840
その他	445,859	387,242
流動負債合計	1,004,322	975,608
固定負債		
長期借入金	841,410	1,677,723
退職給付に係る負債	10,646	11,102
役員退職慰労引当金	93,833	96,739
資産除去債務	444,035	444,441
その他の引当金	—	16,690
その他	132,908	138,793
固定負債合計	1,522,832	2,385,489
負債合計	2,527,155	3,361,098
純資産の部		
株主資本		
資本金	547,507	547,507
資本剰余金	63,507	63,507
利益剰余金	1,314,208	1,215,977
自己株式	△79,471	△79,471
株主資本合計	1,845,752	1,747,521
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,212	18,347
為替換算調整勘定	△3,343	△3,037
その他の包括利益累計額合計	11,868	15,309
非支配株主持分	—	5,155
純資産合計	1,857,621	1,767,986
負債純資産合計	4,384,776	5,129,085

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
売上高	2,152,368	1,988,018
売上原価	736,356	707,700
売上総利益	1,416,012	1,280,317
販売費及び一般管理費	1,273,103	1,287,060
営業利益又は営業損失(△)	142,908	△6,742
営業外収益		
不動産賃貸料	17,826	15,444
その他	5,027	6,422
営業外収益合計	22,854	21,866
営業外費用		
不動産賃貸原価	15,791	14,218
その他	2,875	5,711
営業外費用合計	18,666	19,929
経常利益又は経常損失(△)	147,095	△4,805
特別損失		
固定資産除却損	583	244
店舗閉鎖損失	—	3,616
特別損失合計	583	3,860
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	146,512	△8,666
法人税、住民税及び事業税	37,414	6,218
法人税等調整額	9,127	1,181
法人税等合計	46,541	7,400
四半期純利益又は四半期純損失(△)	99,971	△16,066
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△1,681
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	99,971	△14,385

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	99,971	△16,066
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25	3,135
為替換算調整勘定	52	1,137
その他の包括利益合計	77	4,273
四半期包括利益	100,048	△11,793
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100,048	△12,561
非支配株主に係る四半期包括利益	-	767

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当社グループは、新型コロナウイルスの感染拡大及び2020年4月7日に政府から発令された緊急事態宣言や自治体からの自粛要請を踏まえ、一部店舗における営業時間の短縮及び臨時休業等の対応を行っております。

そのため、当社グループにおいては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が一定期間続くものの、第3四半期以降緩やかに正常化するとの仮定に基づき、繰延税金資産の回収可能性及び固定資産の減損損失等に関する会計上の見積りを行っております。

なお、将来における実績値に基づく結果が、これらの見積り及び仮定とは異なる可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リユース 事業	フードサービス 事業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,540,586	579,102	32,679	2,152,368	-	2,152,368
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,540,586	579,102	32,679	2,152,368	-	2,152,368
セグメント利益	216,149	17,655	494	234,299	△91,390	142,908

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2020年3月1日 至 2020年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リユース 事業	フードサービス 事業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,429,384	531,108	27,526	1,988,018	—	1,988,018
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,429,384	531,108	27,526	1,988,018	—	1,988,018
セグメント利益又は損失 (△)	153,018	△32,246	△19,711	101,061	△107,803	△6,742

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。